

表彰者名 : 青木 悟 様 (長野県下諏訪町)

表彰理由 : 平成16年に下諏訪町長に就任以降、ダムに代わる治水対策事業として、一級河川である砥川の河川改修事業を積極的に推進するとともに、平成18年豪雨による承知川溢水後の護岸整備事業を河川管理者に積極的に働きかけるなど、河川整備の推進、地域住民の安心・安全に貢献した。



(左から三人目) 青木様

表彰者名 : 木下 禎夫 様 (兵庫県加古川市)

表彰理由 : 昭和 51 年から長年にわたり、加古川水系加古川都染樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行い、災害の軽減に貢献された。



表彰者名 : 城島 弘喜 様 (福岡県久留米市)

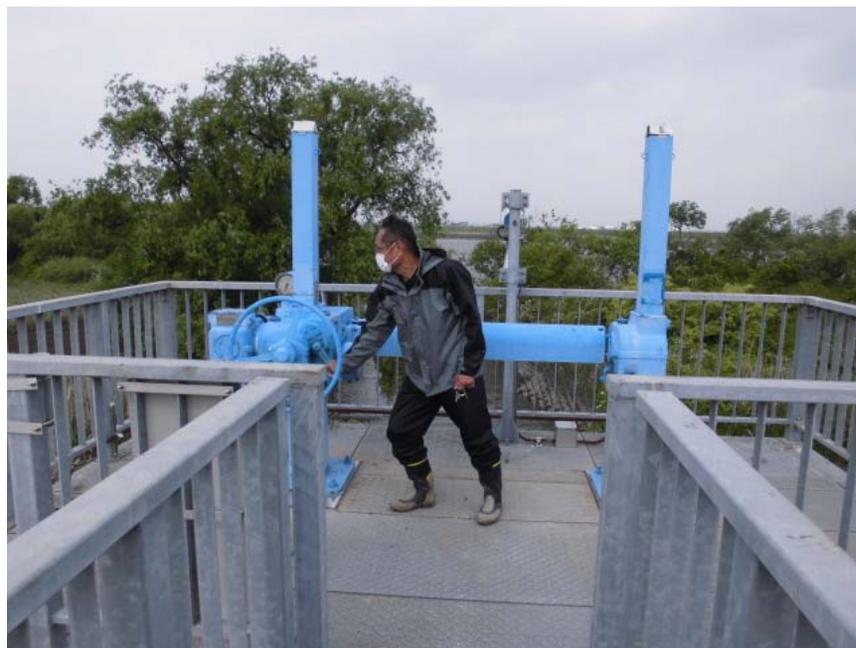
表彰理由 : 平成 12 年から長年にわたり、筑後川宇田貫水門の操作人として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。



宇田貫排水樋管

表彰者名 : 富岡 謙一 様 (福岡県久留米市)

表彰理由 : 平成12年から長年にわたり、筑後川櫛津排水樋管の操作人として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。



櫛津排水樋管

表彰者名 : 田上 敏博 様 (福岡県筑紫野市)

表彰理由 : 河道掘削技術等の研究・開発を目的とする「九州河道管理研究会」に顧問として参画するとともに、河川技術を次世代に伝承・発展させるための「九州河川技術伝承会」に取り組むなど、九州の実務担当者の技術力向上、河川技術の継承、発展に寄与され、河川整備の推進に貢献された。



表彰者名 : 藤木 久男 様 (佐賀県佐賀市)

表彰理由 : 平成6年から福所江湖排水樋管及び久保田町内福所樋管の操作員として、施設の定期的な点検を行い、洪水時には、昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。



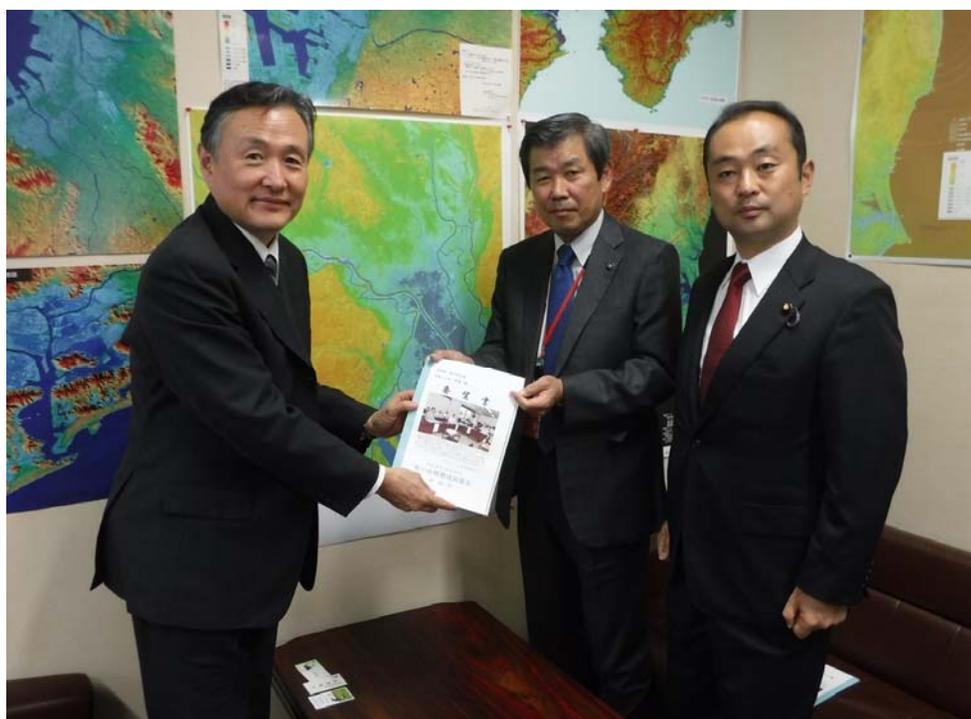
表彰者名：隈元 新 様（鹿児島県伊佐市）

表彰理由：25年の長きにわたり大口市および伊佐市長として、また、川内川上流河川改修期成同盟会会長等としても水災害に苦しむ川内川流域の治水事業等の促進に向け尽力されるとともに、「川内川水系かわまちづくり」にも尽力されるなど、治水事業の推進による地域の安全・安心の確保、地域の活性化に貢献された。



表彰者名 : 菊川改修期成同盟会 様 (静岡県菊川市)

表彰理由 : 平大正 10 年に河川改修促進のため全国初の運動団体として結成され、昭和 8 年から国による堤防整備、河道掘削、捷水路の建設などにより、災害の防止や被害の軽減に成果をあげるなど、結成 100 年の長きにわたり治水事業の促進に貢献されるとともに、さらに、かわまちづくりの取組、流域治水協議会の設立にも貢献された。



平成 28 年 要望活動
(山田水管理・国土保全局長(当時))



平成 30 年 要望活動 (工藤大臣政務官(当時))



令和 2 年 要望活動 (岩井国土交通副大臣(当時))